



GRANDES

株式会社 グランディーズ

証券コード：3261 www.grandes.jp

2022年12月期第1四半期 決算短信補足説明資料

2022年5月10日

1. 会社概要

2. 業績報告（2022年12月期第1四半期）

3. 今後の見通し

会社概要

会社名	株式会社 グランディーズ（東証グロース、福証Qボード 3261）
事業内容	建売住宅販売事業、投資用不動産販売事業
代表取締役	亀井 浩
設立	2006年 11月
資本金	2億 6,892万 4 千円（2021年12月末現在）
従業員	28名（2021年12月末現在）グループ全体 34名
本社	大分県大分市都町二丁目 1 番10号
営業所	久留米、宮崎、松山、高松
グループ会社	Dipro 株式会社（福岡県福岡市）

経営理念

われわれの創造する立派な不動産を通じ
すべてのステークホルダーとともに
物質的・精神的豊かさを追求する

GRANDES = GRAND + ESTATE

GRANDESは、GRAND（立派な）とESTATE（不動産）の頭文字を合わせた造語です。

立派な不動産とは、取引にかかわる人すべてに利潤を与え、そこに集う人が誇れるような強さと美しさをあわせ持ち、周辺環境・地球環境に配慮された不動産だと考えています。

グランディーズは、すべてのステークホルダーから必要とされ、皆様から愛され尊敬される会社であり続けることを目指して邁進してまいります。

会社概要

不動産販売事業（一般顧客向け）

建売住宅

FORLUX
(フォレクス)



「暮らしやすく居心地の良い自分サイズの家」をコンセプトに、「高品質・価格優位」という戦略で、地方の中核都市に暮らす一般顧客向けに戸建住宅を販売する事業です。

不動産販売事業（個人富裕層向け）

投資用マンション

RESCO
(レスコ)



賃貸マンション

分譲マンション並みの品質と個人富裕層が収益不動産として取得しやすい価格に抑えているのが特徴です。

投資用アパート

Attrese
(アテレーゼ)



メゾネット型木造アパート

戸建て感覚の生活が実現でき、単身者向けの投資物件に比べ入退去が少なく、安定した経営ができることが特徴です。

簡易宿泊所



民泊ビル

主にインバウンド需要が見込まれる福岡県で展開しております。

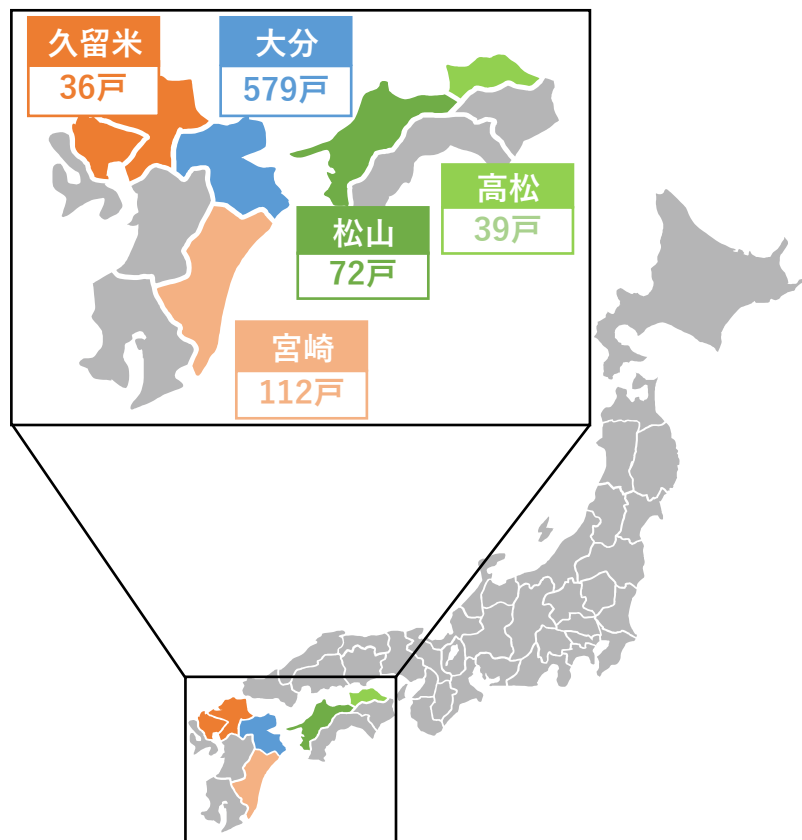
不動産賃貸管理事業（不動産オーナー向け）

Expert of renovation
Dipro

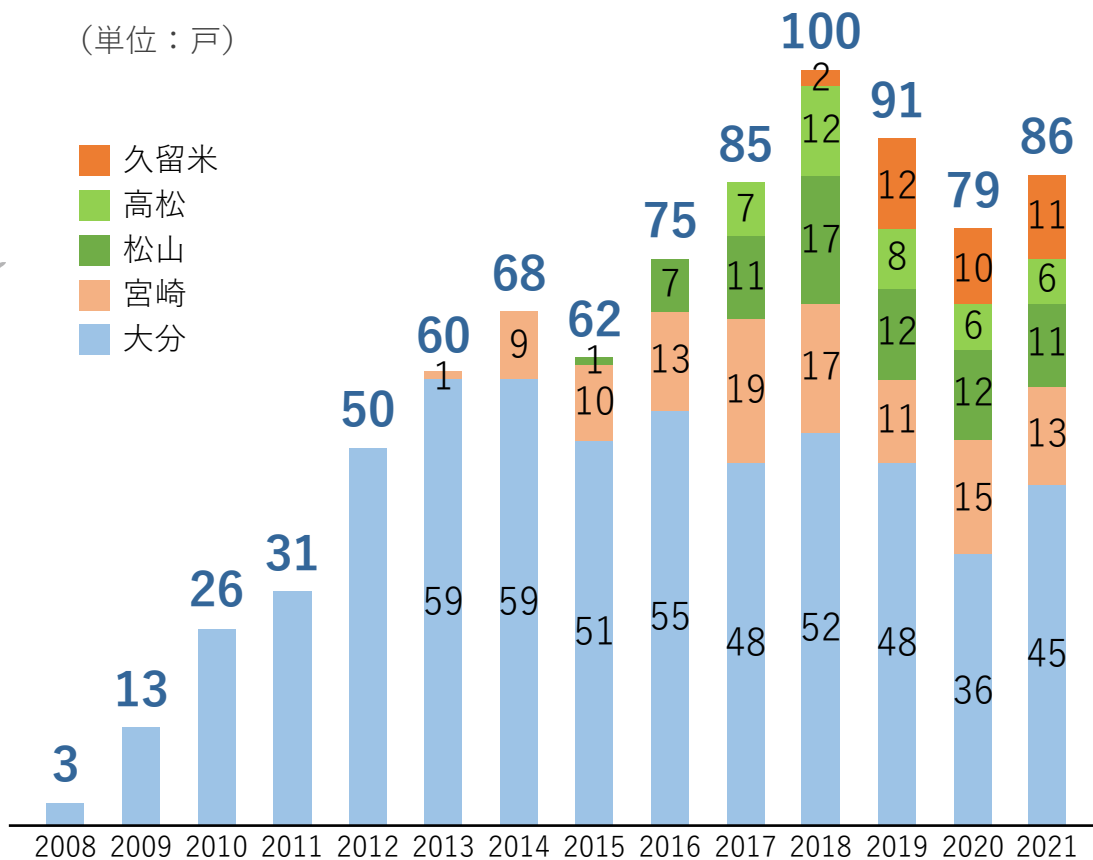
Dipro株式会社（グループ会社）により、賃貸マンション、テナントビルの管理事務や保守点検を行っており、民泊物件の管理戸数が多いという特徴があります。

建売住宅販売戸数

累計 838戸 (2022年3月末現在)



年度別販売戸数



1. 会社概要

2. 業績報告（2022年12月期第1四半期）

3. 今後の見通し

損益の概要：2022年12月期第1四半期（連結）

<当第1四半期の状況>

- ・長引く新型コロナウイルス感染症による景気回復の遅れ、物価上昇による個人消費マインド停滞等、先行きへの懸念材料あり
- ・「こどもみらい住宅支援事業」の新設、住宅ローン減税の再延長等により住宅需要は堅調に推移
- ・用地仕入・物件開発は順調に推移したものの、解体工事や造成工事を伴う物件の竣工時期が遅れたことにより、当第1四半期は低調に推移

売上高

247 百万円

前年同期比
△ 7 百万円
△ 3.1%

営業損失

△ **13** 百万円

前年同期比
△ 1 百万円
—

経常損失

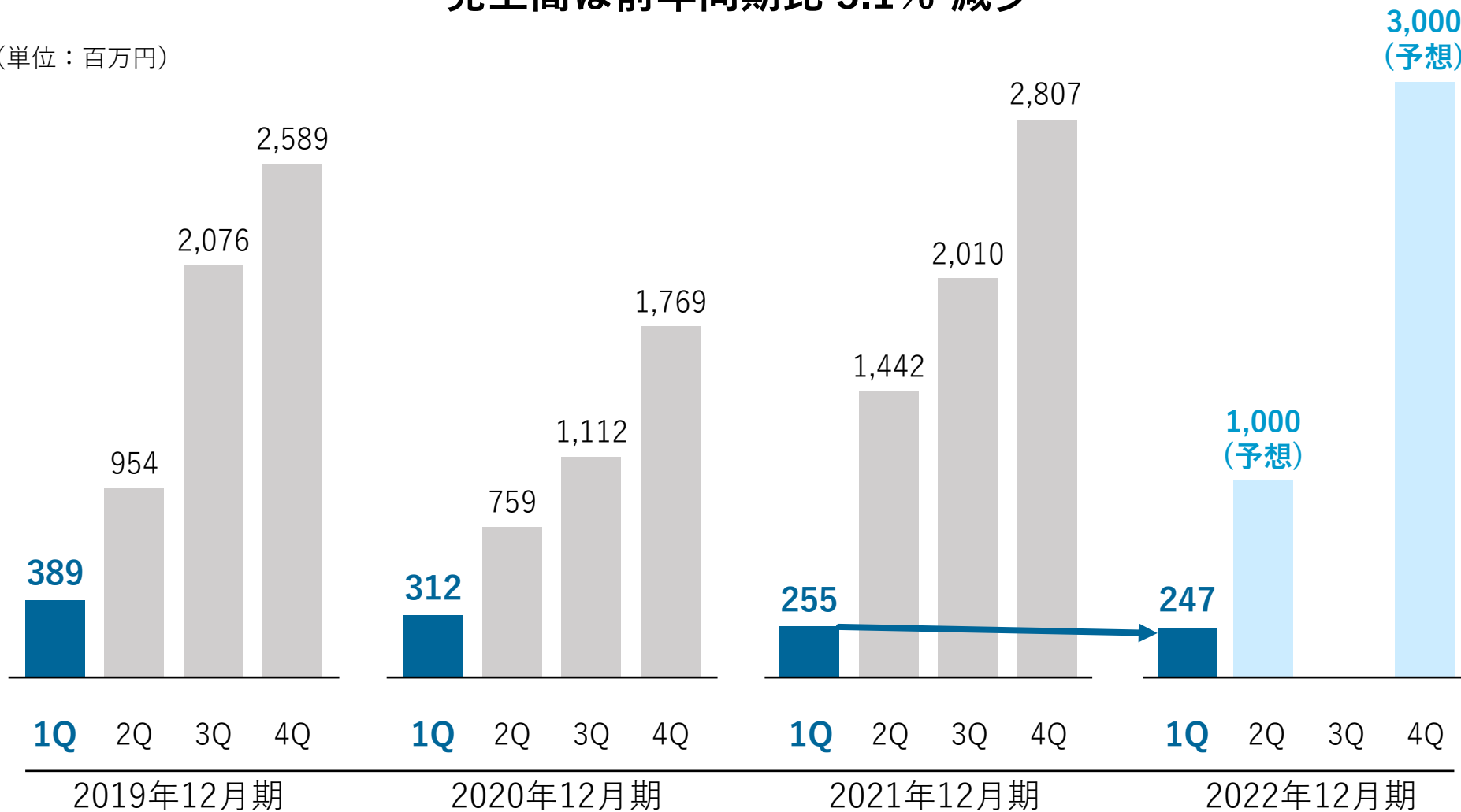
△ **15** 百万円

前年同期比
△ 0 百万円
—

売上高の推移（連結）

売上高は前年同期比 3.1% 減少

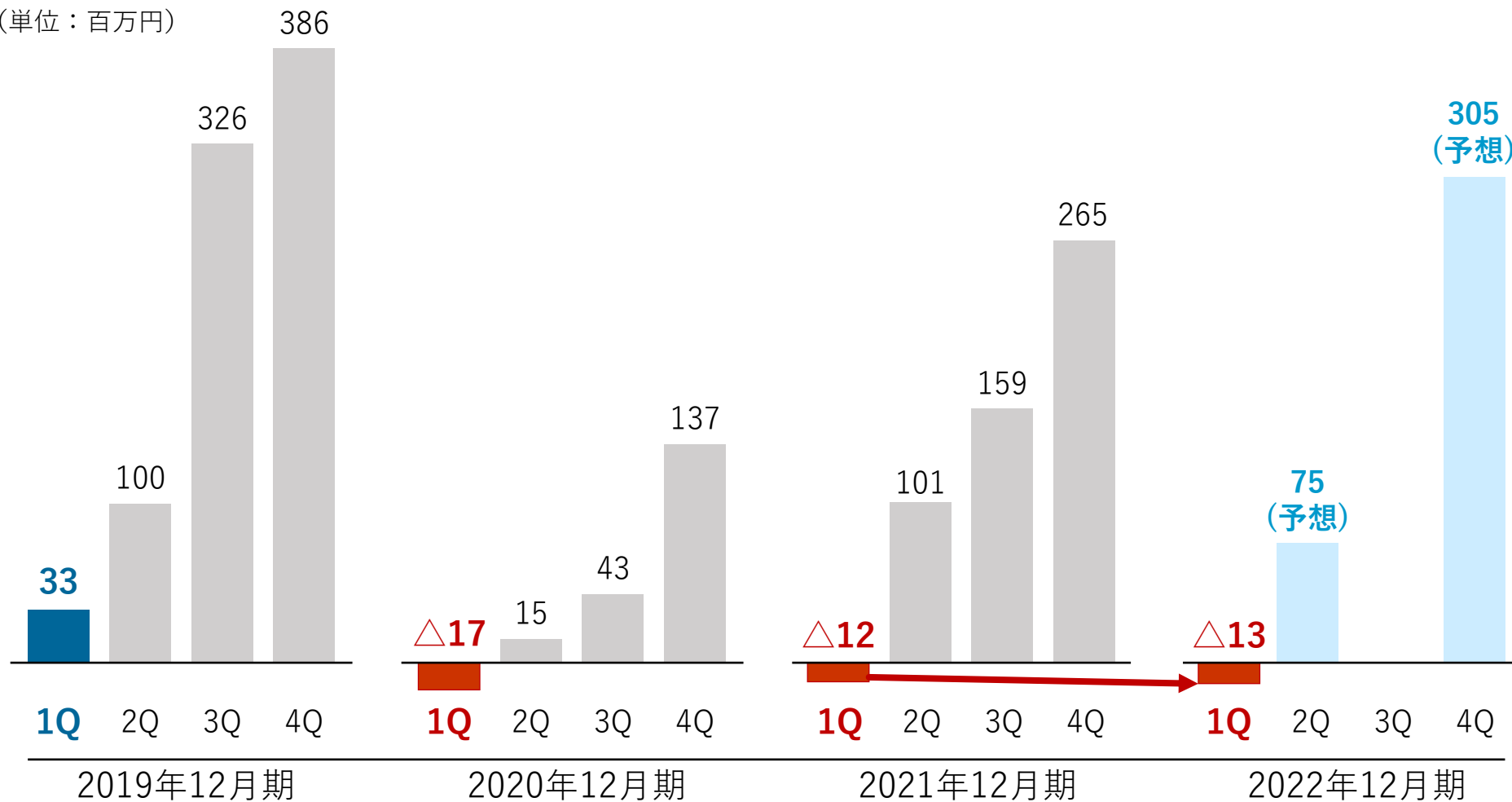
(単位：百万円)



営業利益の推移（連結）

営業損失 △ 13百万円の計上

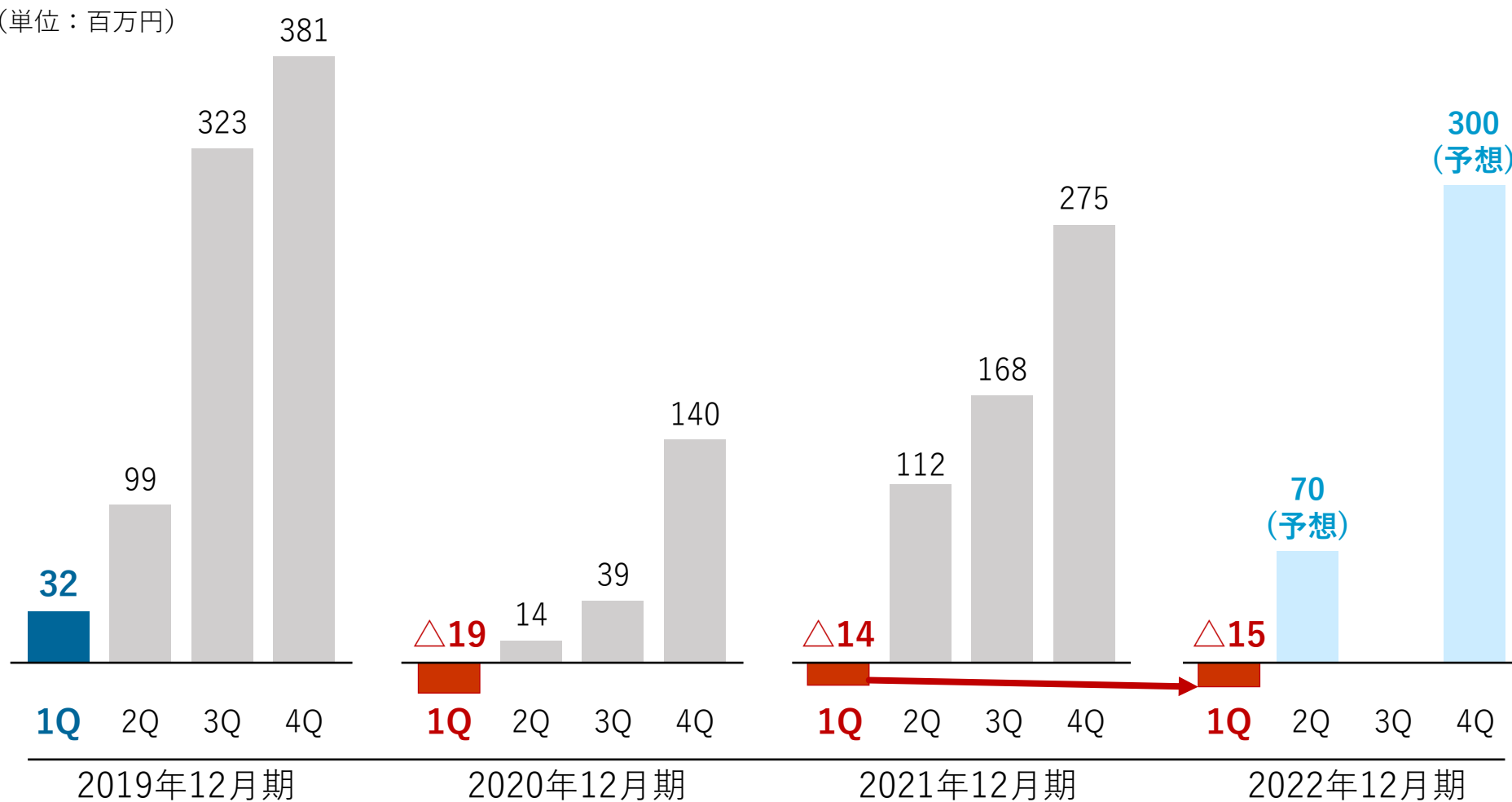
(単位：百万円)



経常利益の推移（連結）

経常損失 △ 15百万円の計上

(単位：百万円)



損益計算書（連結）

(単位：百万円)	2021年12月期 第1四半期	2022年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	255	247	△ 7	△ 3.1%
売上総利益 (売上総利益率)	72 (28.4%)	74 (30.0%)	+ 1	+ 2.6%
販売費および 一般管理費	84	87	+ 3	+ 3.7%
営業損失	△ 12	△ 13	△ 1	－%
経常損失	△ 14	△ 15	△ 0	－%
親会社株主に 帰属する 四半期純損失	△ 10	△ 11	△ 0	－%

貸借対照表（連結）

(単位：百万円)	2021年12月期	2022年12月期 第1四半期	増減 (主な内訳)
流動資産	3,689	3,596	△ 92 (現預金 △ 334、棚卸資産 + 229)
固定資産	86	88	+ 2
資産合計	3,775	3,685	△ 90
流動負債	390	314	△ 76 (不動産未払金 △ 15、未払法人税等 △ 54)
固定負債	1,469	1,515	+ 46 (長期借入金 +47)
負債合計	1,859	1,830	△ 29
純資産	1,916	1,855	△ 60 (四半期純損失 △ 11、配当金 △ 49)
負債・純資産合計	3,775	3,685	△ 90

1. 会社概要

2. 業績報告（2022年12月期第1四半期）

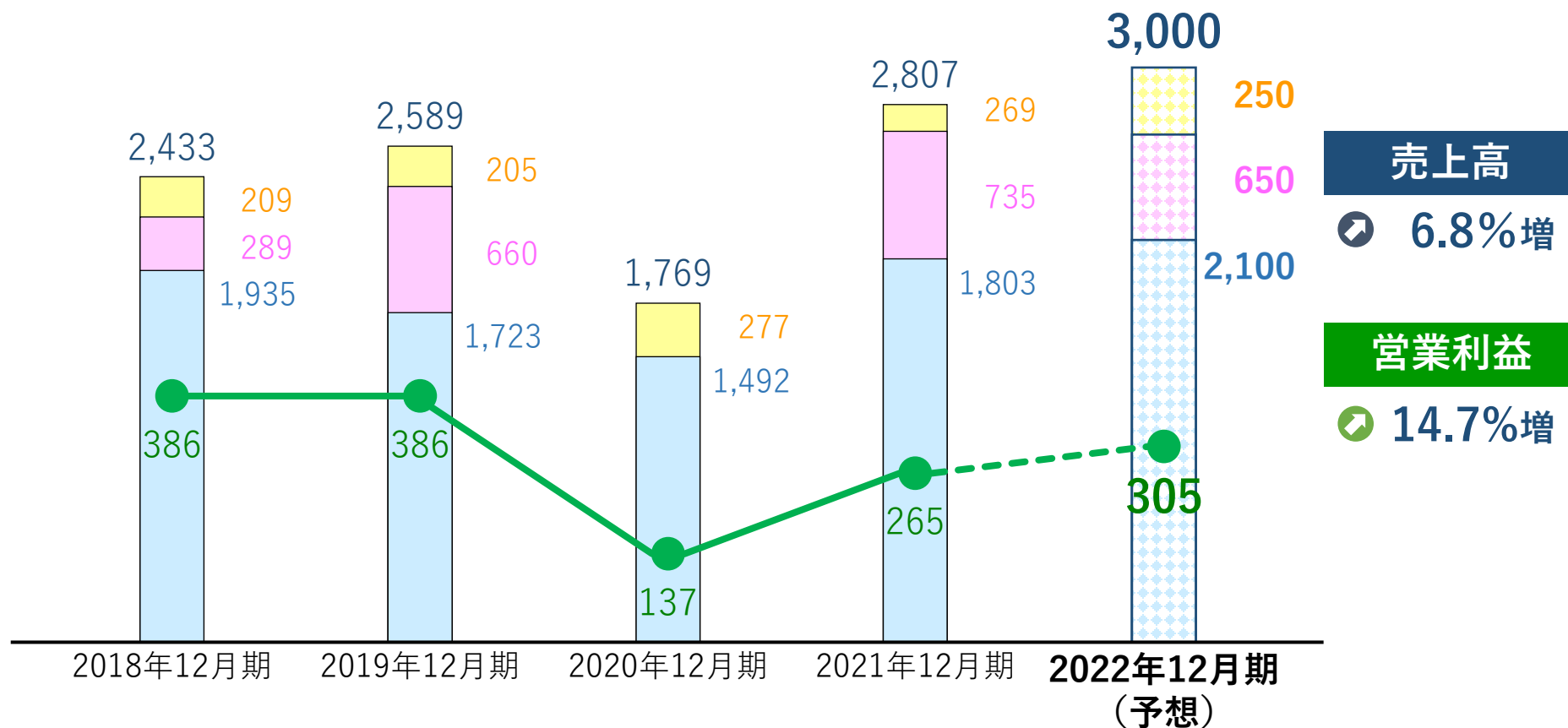
3. 今後の見通し

2022年12月期業績予想（連結）

建売住宅販売の立て直し、投資用不動産の販売

（単位：百万円）

■ 建売住宅販売 ■ 投資用不動産販売 ■ その他 ● 営業利益



本資料に関する留意事項・お問合せ

本資料に記載されている将来の見通し等に関する記述は、現時点で当社が入手している情報や当社による一定の前提条件の下での計画、予測、分析等に基づいたものです。資料作成時点での判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

本資料の記載数値は、金額については表示単位未満を切り捨て、率（パーセント、倍）については四捨五入して表示しています。また、差異や率（パーセント、倍）については実数に基づいて算定していますので、記載数値に基づく算定数値とは異なる場合があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 グランディーズ 管理部

TEL 097-548-6700